

●代表質問とは？

2人以上所属する“会派”の代表者が、毎年12月定例会と一般選挙後の最初の定例会で行います。（各会派の持ち時間は〔基礎時間40分＋（会派所属議員数－1）×5分〕と、その1.5倍の時間を合計したものとなります。）

●会派とは？

市議会の中で、主義、主張等を同じくする議員で構成された団体のこと。1人でも会派を作ることができますが、代表質問をすることはできません。

違反防止策は。

◆風食防止は
指導の徹底をしていく。

◆土壌改良剤の試験結果について、市としての考え方は。

◆来年2月の試験結果を見て検討していく。

◆安全でおいしい水

◆安曇野市の濁り水について、市の水道水の安全性は。

◆水道水の安全性確保に関する監視体制を整えている。

◆海外進出企業の支援は
治安が安定してきたミヤンマーへの進出支援は。

◆JETTOROとも連携して検討したい。

◆中学生の朝練廃止は
信州のスポーツ文化である中学校部活の朝練継続を。

◆学校長と連携して対応する。

新 政 会
 質問者 金子 勝寿
 持ち時間150分

高ボッチ、塩嶺王城の整備を

◆公職選挙における投票率

向上の取り組み

◆期日前投票所を民間のショッピングモールなどに設置することについて9月定例会以降、選挙管理委員会にて検討をお願いしたが、その後委員会ではどのような議論や研究がなされたのか。

◆物理的に隔離され、かつ投票所としてゆとりのある一定のスペースが確保できると、特に突発的な選挙の際にも会場が安定して確保できることが必要であり、個人情報や人件費など、環境を整える必要がある。現状では、市の施設以外での期日前投票は難しいと考える。

◆若者の投票率向上を目指し学校で生徒への有権者教育のひとつとして、出前授業などを考える。

◆必要に応じて、教育委員会の協力を得るなかで、選挙管理委員会としても積極的に検討したい。

◆高ボッチ高原の環境管理指針の作成
高ボッチの貴重な動植物の保護や自然環境保全のための環境管理指針は平成21年頃から作成するとの考えを示しているが、いつまでに作成す

るのか。

◆環境管理方針等は植生復元試験などを検証し、関係する専門の方々や市民団体などのみなさんと相談しながら、策定していく。

◆塩嶺王城自然公園の活用について

◆塩嶺王城県立自然公園について、先日の阿部知事とのタウンミーティングを踏まえ隣接する市町村との連携を含めた地域振興をどのようにすすめていくのか。

◆塩嶺王城自然公園を活用した取り組みについては、塩嶺王城パークマラソン、初期中山道を歩こう、駅からハイキングなどが開催されている。景観活動では商工会議所によるウッドチップを敷いた遊歩道整備、塩嶺王城観光開発協議会による案内板表示、山々の眺望を保つための支障木の伐採などを行っている。先日



木曾町にある中山道の案内表示

て、県として松本・諏訪・上伊那事務所が連携して充実していく動きもあり、今後塩嶺王城観光開発協議会に参画していただき、合同で周辺景観整備を図っていただきたい。

◆旧中山道など旧街道の整備と地域振興について

◆街道ブームの中で、週末を中心に旧中山道をはじめ、市内の旧街道・宿場を歩く観光客を多くみかける。塩尻を訪れた旅人に江戸の頃のルートをすべて歩いてもらうためにも、街道を歩く人たちのための道路や案内表示いわゆる観光サインの整備を進めていくべきと考えるが、市の考えはどうか。

◆来年度以降、市内にあるすべての観光サイン類を洗い出し、設置状況や老朽度などサインの必要な箇所などを精査し、台帳化し、それに基づく整備計画を策定したいと考えている。計画策定に当たっては、近隣の街道サインと連動させた統一感のある環境づくりを努めていきたいと考える。さらに、今後は奈良井宿の「おひさまの口ケ地」巡り